

## 福井県教員育成指標の活用について

### 1 現行の福井県教員育成指標の特徴

- 福井の教育が目指す育てたい人間像を明示
  - ・自らの個性を発揮し、人生を切り拓くために挑戦し続ける人
  - ・多様な人々の存在を認め、協働して新たな価値を生み出す人
  - ・ふるさとや自然を愛し、いつでもどこにいても社会や地域に貢献する人
- 採用時の姿、採用後の教員、管理職としての指標を一つの表にまとめ、福井が求める教師像を体系的に明示
- 学習指導の一部に「福井県の教育力を支える研究・連携」を、福井の力として「ふるさと福井の教育」を位置づけ、ふるさと教育に係る資質・能力を明示
- 指標の基本的な考え方とその活用について示した文章 参考② で意義を補完

### 2 福井県教員育成指標の活用状況

- 教員養成段階からの一つの指針とし、一貫性を持って福井の教員を育成
- 指標に基づき各種研修を計画
- 教育総合研究所、嶺南教育事務所、特別支援教育センターの研修では、
  - ・研修内容と関係の深い具体的な資質・能力について、実施要項やテキストに記載
  - ・研修冒頭の説明により意識化、研修後の振り返りの視点として活用
- 各学校において、指標を意識した校内研修を実施
- 教員免許更新制の発展的解消（R4.7.1）の下、教育公務員特例法の改正により研修受講履歴記録の義務化（R5.4.1～）
  - 国が構築した研修システム「Plant」に研修受講履歴を記録し、「指標との関連」も一部記録し始めている（R6.4.1～）